

みずほCustomer Desk Report 2017/05/17号(As of 2017/05/16)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.77 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.65	1.0980	124.79	0.9959	1.2903	0.7420
SYD-NY High	113.79	1.1097	125.81	0.9964	1.2958	0.7437
SYD-NY Low	112.93	1.0973	124.60	0.9848	1.2865	0.7395
NY 5:00 PM	113.15	1.1084	125.35	0.9859	1.2919	0.7427
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.25/8.6		△25RR	0.578	Yen Call Over	

NY DOW	20,979.75	▲ 2.19	債券市場	日本2年債	-0.1640	0.1bp
NASDAQ	6,169.87	20.20		日本10年債	0.0460	0.2bp
S&P	2,400.67	▲ 1.65		米国2年債	1.2987	0.0bp
日経平均	19,919.82	49.97		米国5年債	1.8484	▲1.3bp
TOPIX	1,584.23	4.23		米国10年債	2.3257	▲1.8bp
シカゴ日経先物	19,860.00	▲90.00	為替市況	独10年債	0.4350	1.5bp
ロンドンFT	7,522.03	67.66		英10年債	1.1310	▲0.7bp
DAX	12,804.53	▲2.51		豪10年債	2.5810	▲0.5bp
ハンセン指数	25,335.94	▲35.65		USD/CNH	6.8757	▲0.0156
上海総合	3,112.96	22.74		ドルインデックス	98.11	▲0.81
USDJPY 3M Vol	8.44	▲0.04%	商品市況	CRB指数	182.138	▲0.60
USDJPY 6M Vol	8.90	▲0.05%		NY金	1,236.40	6.40
EURJPY 3M Vol	9.11	0.25%		WTI	48.66	▲0.19
EURJPY 6M Vol	9.50	0.15%		Dubai Spot	50.90	0.06

東京	東京時間のドル円は113.65レベルでオープン。仲値にかけて一時113.77を付けたものの、日経平均株価が徐々に上げ幅を縮小する動きに合わせて、ドル円も113.45近辺まで反落。その後は動意に乏しい推移が続いていたものの、東京時間引けにかけてユーロ主導でドル売りの流れが強まると113.27まで一段安の展開となり、113.34レベルで海外市場に渡った。一方、ユーロは1.0980レベルで東京時間オープン。前日海外時間の流れを引き継ぎ、東京時間は小動きながらも底堅く推移。東京時間引けにかけてユーロ買いの動きが強まると、レジスタンスとして意識されていた1.10を上抜ける展開となり、1.1010レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.34レベルでオープン。日経平均先物が2万円目前で推移する中、クロス買い等にサポートされ底堅く推移。113.73まで上昇し、113.68レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2921レベルでオープン。英4月消費者物価指数が前年比+2.7%(予想+2.6%)となり、1.2958まで上伸するも直ぐに利益確定の売りに押される形で失速。結局1.2865まで売られ、1.2873レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1010レベルでオープン。独5月ZEW景気期待指数が20.6に上昇し、2015年7月以来の高水準となったことや、伊政府当局者がモンテ・パステ銀行に対する政府支援について、数週間以内に欧州委員会が承認する見通しだと述べたことなどを好感し、一時1.1066まで上昇。1.1053レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY時間のドル円は113.68レベルでオープン。朝方発表された米4月住宅着工件数が予想を下回ると、米金利低下と共にドル円は113.39まで下落。その後、「マクマスター大統領補佐官(国家安全保障担当)が記者会見を行う」とのヘッドラインが伝わり、トランプ大統領がロシア外相にISに関する機密情報を漏らしたとの報道について前日記者団に対し「情報漏洩は誤報」と明言した同氏が辞任するとの憶測が高まり、米株・米金利急落と共にリスク回避の円買いが進む展開。ドル円は一時113円を下抜け、112.97まで急落した。しかし、記者会見では情報漏洩に関する発言はなかったことから、ドル円は113.29まで反発。午後は特段目立った材料はなかったが、ロシアへの情報漏洩疑惑や先日の米-FBI長官解任劇などを受けて米政治リスクが一段と意識される中、ドル円はその後上値重く推移し、一時この日の安値となる112.93まで下落。結局、113.15レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1053レベルでNYオープン。米金利の低下を背景に一段と上げ幅を拡大し、一時1.1097まで上昇。1.1100を目前に売り圧力も強く1.11台突破までは至らなかったが、その後も1.10台後半での底堅い推移が続き、1.1084レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 島田・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月16日	10:30	豪 RBA議事要旨(5/2開催分)	-	-
	17:30	英 消費者物価指数(前月比/前年比)	4月 0.5%/2.7%	0.4%/2.6%
	18:00	独 ZEW現状/期待指数	5月 83.9/20.6	82.0/22.0
	18:00	欧 ZEW期待指数	5月 35.1	-
	18:00	欧 GDP・速報値(前期比/前年比)	1Q 0.5%/1.7%	0.5%/1.7%
	21:30	米 住宅着工/建設許可件数(前月比)	4月 1172K/1229K	1260K/1270K
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	4月 1.0%	0.4%

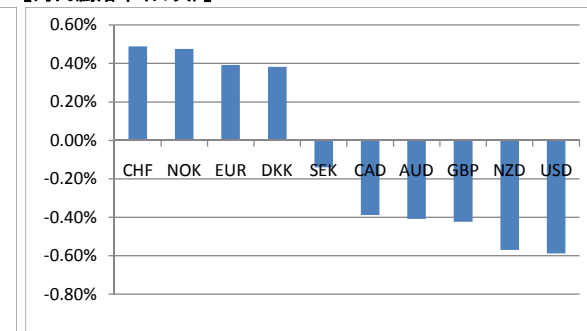
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月17日	13:30	日 鉱工業生産・確報(前月比/前年比)	-	-2.1%/3.3%
	17:30	英 ILO失業率	3月 4.7%	4.7%
	18:00	欧 CPI・確報(前月比/前年比)	4月 0.4%/1.9%	0.8%/1.5%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請件数	-	2.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.10-113.10	1.1040-1.1140	124.40-125.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は軟調推移。弱い結果となった米経済指標や米トランプ大統領による機密情報漏洩疑惑を材料に米金利低下ならびにドル安が進行した。本日のドル円相場はやや軟調な展開を予想する。基本的には材料難の中で方向感が出ない展開が続くという状況に変化は無いと考えられるが、米大統領による情報漏洩問題等、どちらかと言えばネガティブなヘッドラインリスクが存在している状況であろう。ドル円相場は上値重く推移し易いと予想する。